

「新しい日常」適応に苦心の年

外務省研修生OB会の忘年会

オンラインでの存在感強める



忘年会参加者のみなさん

日本国外務省研修生OB会(上原テリオ会長)が多難だった2020年の忘年会を4日、オンラインで開催した。上原ケンゾウ・パウロさんのコーディネートにより、約60人が集まった。当日は楠彰在聖首席領事、マナウス館に転任になった中村玲子領事の挨拶もあり、日本滞在中の関口ひとみマナウス総領事も参加した。

200%も参加者が増え、10万回の視聴を記録したと強調した。今年コロナ禍が始まってから引き受けた会長職だが、「新しい日常」への適応を果敢に行い、影響力を広げるといふ成果を上げてきた。「11人も大使に出席していただいたと心から感謝したい」と締めくくった。

木多ロジェリオさんの司会で、本田イズムさんが質問者となり、大先輩OBであるエンジニアの千坂征彦さん(1967年派遣)、ナカエ・コトさん(1981年派遣)、和田忠義さん(1987年)の体験談を聞いた。中でも千坂さんは、サントスに下るイミグランテ道の工事に関わったことを尋ねられ、「今日、た

くさんのトンネルや陸橋を通りながら当時の工事で降りかかった難題を考へ深く思い出すよ」としみじみ答えていた。和田さんは、渡部和夫さんと共にアルモニア学生寮の第一期生として世話になった初め、現在のアルモニア日伯学園に生まれ変わった経緯を説明し、ブラジル社会に求められる存在になることの大事さを説いた。「25年間、アルモニアの会長を奉職している。日伯サッカー交流は渡辺次雄さんが始めたが、当時、留学生者が商売としてやるものばかりだった中、まじめな交流として分水嶺になったと思っている。みんないつでも見学に来てくれ。そして、手伝つてくれ」と呼びかけた。

最後に、日本から参加した関口マナウス総領事は、「ブラジルは夏だが、今日は冬で気温5度。でもこの集まりは1パーフェクチャーの温もりを持つ」と感じた。先月の総会は大成功に終わり、絆の大切さを実感させてくれた。この新しいやり方を生み出してくれた上原会長に心から感謝し、この仲間がいつまでも続くことを祈念する。と

うぞ良いお年をお迎え下さい」と挨拶した。同OB会から中野マルシアさんが、中村領事に3年間とも世話になったという感謝の言葉が述べられ、中村領事が参加したイベントで撮影された多数の写真的スライドショーが上映された。中村領事は「サンパウロを去るのは本当に残念でもマナウスでは関口総領事と共にあちらのコミュニティとの繋がりを強めたい。皆さんと知り合え

アジア系コミュニティの今 (3)

サンパウロ市で奮闘する新移民

大浦智子

バン格拉デシュ編(3)

殺人事件発生で「ミニシティ」イラタ
10月16日(金)の夜、聖市のバングラデシュ・コミュニティを震撼させる事件が発生した。「99」(自動車配車アプリ)で運転手をしていたバングラデシュ人が殺された。翌日に取材する約束をしていたサンパウロ市ブラズ地区でホテルを経営する

バングラデシュ人モハマド・カモンさん(40歳)は、電話越しでもその声色から衝撃の大きさが伝わった。仲間の死にショックを受け、友人知人が喪に服す週末となり、取材も控えてほしいという事になった。

翌17日付のG1サイトの記事によると、事件は金曜日の夜、ピリトゥーバ地区で発生した。運転手はブラジルに暮らすムタキンさんは、仕事

をしてお金を稼ぐために来伯して、バングラデシュ人が多く暮らすブラズ地区に居住し、昼間は友人と衣料品店で働き、夜は「99」アプリの運転手として働いていた。サンパウロ都市圏鉄道(CPTM)のブラズ駅を出ると、平日と土曜日の正午過ぎまで、駅前広場から衣料品店が軒を連ねるブラズ地区の帯が、8年ほど前にブラジ

民が足の踏み場を探すが大変なほど、路上に衣料品や雑貨を並べて販売している。10分ほどその様な通りを歩いて抜けると、衣料品店だけでなく、ハラールの食肉店や美容室、トルコの経営するシワルム(アラブのビタパンサンドイッチ)の人気店なども目につくようになる。そんな一角に、取材を予定していたモハマドさんのホテルやアミンさんが手伝うレストラン「タイジ・マル」も存在する。

モハマドさんは「バングラデシュで生活に困ることはありませんでした。8年ほど前にブラジ

ルに来て暮らしてきまし。でも、近くいところブラジルに来て仕事を交代し、我が家は祖国に帰るつもりです。日本にも同胞の友人がおり、バンデミツクが過ぎたら日本にも行くつもりです」と余裕

の笑みを見せた。アミンさんによると、バングラデシュ人は聖市で300人ほどが暮らしているが、推定され、ピラシカーバ、オルトランジア、カンピナス、アマリカーナなども主に衣料品店を開いており、月

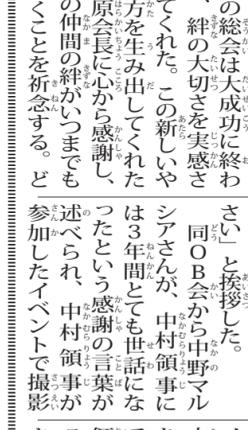


に1、2回はブラズ地区に買い出しに訪れるという。日帰りでは大変なので、ブラズ地区に宿泊し、モハマドさんのホテルも重宝されている。

「サンパウロでバングラデシュ人の公式なコミュニティはありません。皆がコミュニティの代表のような感じ」と話すアミンさん。ブラズ地区はメスキータがあり、ムスリムも集まっているので、出身国は違ってもムスリムにとっては過剰な情報交換もしやすいという様相を呈している。

それでも、モハマドさんのホテルには常時バングラデシュ人が出入りし、ア

ある。ボルソナロ氏には、希望者を攻撃する人が出たりして、予防接種の効果が損なわれそうなる気がする。18年には彼の支持者達による左派政治家や運動家の襲撃や検問同様の行動が頻発し、最高裁も懸念を表明した。今回の地方選後に起きた、黒人、米国では医療関係者



ボルソナロ大統領が15日に、私は予防接種

「樹海」
ボルソナロ大統領が15日に、私は予防接種

「公混同のリーダーと踊らされる支持者」
出た息子のために国の諜報機関を使い、メディアに報道を禁ずる理由は何かもない。

「何だか、私の方からそういう方向へ話を持ってしまった感じになったけど、本当のところ、私もあなたと同じように考えていた。つまりね、そういう気持ちやたとえ頭をもたげてきても、それをあなたに直接話すことだけはやめようと思った。そういう話さえしなれば、あなただってそういう感情を抑えて、それ以上は深入りしないことになるはずだから、それが最良の方法だと私は思ったわけ。

PASSA-SE PONTO DE CAFETERIA
NO BAIRRO DA SAÚDE ENTRE METRÔ SAÚDE E SÃO JUDAS TRATAR COM LILIANE
(11)99811-9136

BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.
SMBC
みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6% www.team-6.jp

ブラジル東京海上は安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。
TOKIOMARINE SEGUADORA
NOSSA TRANSPARÊNCIA, SUA CONFIANÇA

小説 クリスト・レイ
中島宏
(94)

NHK テレビ番組案内

12月27日(日)から
1月2日(土)まで

★都合により放送時間、番組内容が変更されている場合もあります。
★記載されている放送時間はブラジリア時間です。

【問い合わせ】(株)日本国際放送
ワールドTVカスタマーセンター
電話: +81-3-5458-6601 ◆E-Mail: premium-pr@jibtv.com

☆麒麟がくる☆
第38回「丹波攻略命令」
日曜日 午前8:00
(再) 午後5:00

坂本城に三淵(谷原)に、ついに信長(柴谷将太)より切腹の沙汰が言い渡される。戦は依然として続き、光秀(長谷川博己)は三好の



一党や一向一揆の連合軍との戦で戦果をあげる。そんな折、美濃から斎藤利三(須賀貴匡)が主君・稲葉一鉄(村田雄浩)のもとを逃れ、家臣にしてほしいと光秀の元へやってくる。利三の扱いをめぐる信長に呼び出される光秀は、家臣一人の命も大事にしない主君では国は取まらな

☆COOL JAPAN ~発掘! かっていいニッポン~☆

「道」
月曜日 午前2:00

外国人が日本に来て驚くのが、道路のキレイさや落下物の少なさ、中央分離帯の草木が定期的に手入れされているのもクールだという。日本人には当たり前前のガードレールも世界では珍しい。高速道路の管理のこまやかさも日本ならではの象徴が、渋滞のプロ「渋滞予報士」。また、外国人が「千年以上前の道が、いまま変わらず残っているのは奇跡」と大絶賛する熊野古道。今、日本人よりも外国人の方が、日本の道の魅力に気が始めている。そんな日本の道のクールを探る。

☆【正月時代劇】
ライジング若冲☆
土曜日 午前7:20

江戸時代の天才絵師・伊藤若冲。謎に包まれた

天才の実像を初めて本格的にドラマ化、綿密な考証と大胆な仮説に基づき、アートなエンターテインメントとして世に問う問題作。時は宝暦年間。若次郎(中川大志)が奉公する京の玩具屋に、僧侶・大典(永山瑛太)がやってきた。そこで謎めいた絵に大典は興味を引かれる。描いたのは錦市場の青物問屋の主・榎屋源左衛門(中村七之助)。女性や芸事に一切興味が無いが、いい年を始めた絵にすっかりはまってしまった男だ。その源左衛門はある時、路上で茶をたてる謎の仙人・売茶翁(石橋蓮司)と偶然出会う。若冲という名を譲ってもらう。そして



膨らむ「寂しき消費」

減らせない子や孫への支援

【共同】「せつかく来てくれたんだから」。こんな気持ちから、収入は年々減りながら、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。

【共同】「せつかく来てくれたんだから」。こんな気持ちから、収入は年々減りながら、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。収入が少なく、子や孫への支出が多すぎるシニア世代が多くなっている。

予算最大106兆円台後半

政府調整、コロナで21年度

【共同】政府は16日、2021年度予算案の概算案を発表した。一般会計の歳入総額は106兆円台後半と、20年度より約1兆円増える見込みだ。防衛費は6年連続で5兆円を超える。増加は9年連続で、政府が断念した地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」計画の代替策として、イ

巨大基地「摩擦起こす」

米CIA、日本の圧力警戒

【共同】米軍統治下の沖縄で米軍基地の増設が、米政府と日本との間で摩擦を生んでいる。米CIAは、米政府が日本の領土に米軍基地を増設しようとしていることについて、米中央情報局(CIA)が翌71年に特別報告書を出し、「巨大な基地の存在は必然的に摩擦を引き起こす」と警鐘を鳴らしていたことが、16日までに機密指定解除された米公文書で判明した。72年の沖縄返還後は、日本政府が基地の整理統合の圧力を強める

返還交渉に詳しい九州大の中島琢准教授は「米政府は当時、日本との交渉で基地の整理統合に強硬に反対し、CIAが暴動を受け、米政府内部で検討の必要性を認識したことを示す貴重な文書だ」と評価する。CIAは70年2月20日、米軍基地の存在が日本の領土に米軍基地を増設しようとしていることについて、米中央情報局(CIA)が翌71年に特別報告書を出し、「巨大な基地の存在は必然的に摩擦を引き起こす」と警鐘を鳴らしていたことが、16日までに機密指定解除された米公文書で判明した。

すす払いでお堂清め新年へ

成田山新勝寺

【共同】千葉県成田市成田山新勝寺で13日、新年に向けて仏像やお堂を清める年末恒例の「すす払い」が行われた。僧侶らが、お堂の隅々まで丁寧に掃除し、新年を迎える準備を進めている。

列車運休、車両立ち往生

最強寒気で大雪影響続く

【共同】今季最強の寒気の影響で、16日も北日本から西日本の日本海側を中心に断続的に雪が降り、道路での車両の立ち往生や列車の運休が相次いでいる。大雪の影響で、交通機関は大きく影響を受けている。

輸出拡大へ実行戦略明記

農林水産業の活力創造計画

【共同】政府は15日、定めた実行戦略を新たな「農林水産業・地域の活力創造本部」の会合を官邸で開いた。基本計画を改定し、農林水産物・食品の輸出拡大に向けて策定した。戦略には、輸出の拡大と生産者の所得向上が重点とされている。

冬の空、華やかに彩る

冬空に彩る

【共同】冬の夜空を彩る「ふたご座流星群」が13日夜から14日の明け方に出現のピークを迎え、各地で天文ファンらが華やかに彩られた空を楽しんだ。観測のピークは13日夜から14日の明け方にかけてのピークとされている。

ブサカワ今も青森の看板犬

「愛された」お供え続々

【共同】不細工だけどかわいいうブサカワで人気だった秋田犬「わさお」は6月に死んだ後も、「青森民衆賞」受賞などの話題を振りまき、元PRに貢献した。看板犬を務めた青森県津軽町のわさおは、今も全国的に人気を博している。多くのファンが、わさおの死後、お供えを続々と送っている。

国産ロボットで初手術成功

神戸大病院「百点満点」

【共同】神戸大病院は14日、医療用ロボット「HINOTORI」を使った1例目の手術を実施し、成功したと発表した。開腹に比べて、患者の負担が軽減され、手術後の回復も早いとされている。

平和大使、国連幹部と交流

オンラインで活動紹介

【共同】核兵器廃絶を国内外で呼び掛ける「高橋伸平大使」が16日、国連で軍縮担当上級代表を務める中満泉事務次長とオンラインで意見交換を行った。高校生らは「ピースメッセージ」を制作し、活動を紹介している。

米政府は、日本と交渉を想定

防衛費増額、米側も警戒

【共同】米政府は、日本と防衛費増額について交渉を想定している。米側は、日本の防衛費増強が地域の安定に悪影響を及ぼすことを懸念している。両国は、防衛費の増減について慎重な交渉を進めている。

「愛された」お供え続々

ブサカワ今も青森の看板犬

【共同】不細工だけどかわいいうブサカワで人気だった秋田犬「わさお」は6月に死んだ後も、「青森民衆賞」受賞などの話題を振りまき、元PRに貢献した。看板犬を務めた青森県津軽町のわさおは、今も全国的に人気を博している。

国産ロボットで初手術成功

神戸大病院「百点満点」

【共同】神戸大病院は14日、医療用ロボット「HINOTORI」を使った1例目の手術を実施し、成功したと発表した。開腹に比べて、患者の負担が軽減され、手術後の回復も早いとされている。

平和大使、国連幹部と交流

オンラインで活動紹介

【共同】核兵器廃絶を国内外で呼び掛ける「高橋伸平大使」が16日、国連で軍縮担当上級代表を務める中満泉事務次長とオンラインで意見交換を行った。高校生らは「ピースメッセージ」を制作し、活動を紹介している。

米軍統治下の沖縄

基地増設、米政府と日本との摩擦

【共同】米軍統治下の沖縄で米軍基地の増設が、米政府と日本との間で摩擦を生んでいる。米CIAは、米政府が日本の領土に米軍基地を増設しようとしていることについて、米中央情報局(CIA)が翌71年に特別報告書を出し、「巨大な基地の存在は必然的に摩擦を引き起こす」と警鐘を鳴らしていたことが、16日までに機密指定解除された米公文書で判明した。

すす払いでお堂清め新年へ

成田山新勝寺

【共同】千葉県成田市成田山新勝寺で13日、新年に向けて仏像やお堂を清める年末恒例の「すす払い」が行われた。僧侶らが、お堂の隅々まで丁寧に掃除し、新年を迎える準備を進めている。

列車運休、車両立ち往生

最強寒気で大雪影響続く

【共同】今季最強の寒気の影響で、16日も北日本から西日本の日本海側を中心に断続的に雪が降り、道路での車両の立ち往生や列車の運休が相次いでいる。大雪の影響で、交通機関は大きく影響を受けている。

輸出拡大へ実行戦略明記

農林水産業の活力創造計画

【共同】政府は15日、定めた実行戦略を新たな「農林水産業・地域の活力創造本部」の会合を官邸で開いた。基本計画を改定し、農林水産物・食品の輸出拡大に向けて策定した。戦略には、輸出の拡大と生産者の所得向上が重点とされている。

冬の空、華やかに彩る

冬空に彩る

【共同】冬の夜空を彩る「ふたご座流星群」が13日夜から14日の明け方に出現のピークを迎え、各地で天文ファンらが華やかに彩られた空を楽しんだ。観測のピークは13日夜から14日の明け方にかけてのピークとされている。

ブサカワ今も青森の看板犬

「愛された」お供え続々

【共同】不細工だけどかわいいうブサカワで人気だった秋田犬「わさお」は6月に死んだ後も、「青森民衆賞」受賞などの話題を振りまき、元PRに貢献した。看板犬を務めた青森県津軽町のわさおは、今も全国的に人気を博している。

国産ロボットで初手術成功

神戸大病院「百点満点」

【共同】神戸大病院は14日、医療用ロボット「HINOTORI」を使った1例目の手術を実施し、成功したと発表した。開腹に比べて、患者の負担が軽減され、手術後の回復も早いとされている。

平和大使、国連幹部と交流

オンラインで活動紹介

【共同】核兵器廃絶を国内外で呼び掛ける「高橋伸平大使」が16日、国連で軍縮担当上級代表を務める中満泉事務次長とオンラインで意見交換を行った。高校生らは「ピースメッセージ」を制作し、活動を紹介している。

